

伸びゆく力

～ めざす教師像 ～

- *子どもとともに学び、子どもの心に寄り添う教師
- *学校視野をもち、組織で取り組む教師
- *地域へ貢献する教師

自分の命は自分で守る

近年、日本では東日本大震災や熊本地震をはじめとして、火山の爆発、河川氾濫など、さまざまな自然災害が発生しています。そのたびに、多くの生命が失われたり、行方不明になったりしています。

岩手県釜石市では約3000人いる小中学生が素早く避難を行い、大津波から命を守ることができました。「釜石の奇跡」と称されています。釜石小学校では、地震が発生した時は放課後だったため、大半の子どもが下校していました。学校にいないので、教師の指示も受けられません。家に一人である子どももいました。しかし、子どもたちは大人顔負けの的確な判断で、全校児童 184人が一人も命を落とすことなく無事に避難したのです。

なぜ、子どもたちは助かったのでしょうか。それは、次の3つの約束を守ったからです。

- 1 災害は予想した以上にひどくて大きくなる時がある
- 2 その時にできることに最善を尽くす
- 3 周りの人を巻き込みながら、自分から進んで逃げる



大地震が起きた時、必ず学校にいるとは限りませんし、家や道路に一人であるかもしれません。建物の中や外にいる時は、物が落ちたり倒れたりしても、けがをしない安全な場所に避難しなければなりません。家族と離ればなれになったことを考えて、待ち合わせ場所や連絡方法を決めておかなければなりません。

先日、5年1組では防災学習を実施しました。「大雨のために河川が氾濫する恐れがある。どのタイミングで家族が避難を開始するか」について、グループで話し合いました。下関地方気象台の方がアドバイザーとして助言してくださり、有意義な学習ができました。

九州地方では大災害が起こっています。自分の命は自分で守ることや災害時における家族のルールをご家族で話題にしていただけると助かります。

(長富良子)

～ 田植えの体験 ～ 6月22日(木)

5年生が子ども農業体験学習推進事業の活動として、田植えを体験しました。前日に稲の種類や生育過程、栽培方法、苗の植え方等について学習していたので順調にできました。とはいえ、最初にぬかるんだ水田に入った時は興奮した声が聞かれました。保護者の方も体験や見学に来られていました。

毎年、防府土地改良区(防府水土里ネット)の皆様のおかげで、田植えの体験ができることに感謝しております。日本の米作りの文化を守っていかれたらと思います。児童の感想(抜粋)を紹介します。



- * 幼稚園の頃に田植えをした経験があるが、今回は農家の大変さや喜びを味わうことができ、自分の成長を感じた。収穫を楽しみにしたい。
- * 米がおいしく食べられるよう、優しく植えることをとおして、1本1本の稲を大切にしようという気持ちがあった。
- * 田植えの際に転びそうになった時、指導者の方が肩や手を貸していただき、「大丈夫？」と優しくしていただいたのが、うれしかった。



幼稚園・保育園との連携 ～ 幼保小連絡会 ～

6月30日、佐波幼稚園・西佐波保育園・宮市保育所・暁の星幼稚園の先生方が来校されました。1年生の授業を見学されたり、給食を一緒に食べられたりしました。昼休みには、児童が旧担任の先生と楽しく会話していました。本当にうれしそうでした。

連絡会では、1年生の成長の姿に感動したという感想が幼稚園や保育園の先生から聞かれました。



中学校との連携 ～ 中学生の職場体験 ～

6月21～22日に佐波中学校の生徒が本校で職場体験を実施しました。一昨年度6年生であった児童が中学2年生で、教職に興味や関心をいただき、学校での仕事を学びました。1年生と3年生の学級で実習しましたが、小学生はとても喜んでいました。教職員も卒業生のまじめで謙虚な姿に好印象をもちました。

なお、夏季休業中には本校の教職員が佐波中学校の学力充実サポートの手伝いをする予定です。



佐波小ニュース



自転車安全教室 6月20日(火)

4年生を対象に自転車安全教室を実施しました。今年、防府警察署や交通安全協会のみならず、山口県警察本部の方も来校されました。

自転車の点検や乗り方、道路の安全走行のルール等について講義を受けた後、グラウンドの練習コースで実際に運転しました。一人ひとりに安全確認についてご指導いただきました。

最近、自転車に乗った小学生が高齢者に負傷を負わせる事故の例もあります。お子様の自転車の利用の際には注意喚起をお願いします。



選書会

6月23日(金)

毎年、児童がとても楽しみにしている選書会が行われました。図書ボランティアや司書の方からブックトークや読み聞かせをしていただきました。児童は語りに熱心に耳を傾けていました。読み聞かせの際の態度は市内でも評判になるほど良いそうです。1年生の頃からの積み重ねの賜です。豊かな心の育成に役立っています。

その後、体育館内に展示されている書籍に目を通し、気に入ったものに付箋を貼りました。子ども達から人気のあった書籍が図書室に入るのが楽しみです。

なお、図書ボランティアの募集をしておりますので、関心のある方は学校へご連絡ください。



点字に挑戦

6月21日(水)

防府点訳「青い鳥」の会の方々が来校されて、4年生へ点字を指導されました。点字の由来や約束事の説明を聞いた後に、実際に打ってみました。初めての体験で苦労しましたが、なんとか自分の名前を打つことができました。6つの点の集まりで、日本語・数字・アルファベット等を表すことができることに感動しました。



